

NACCS東北支部の活動紹介

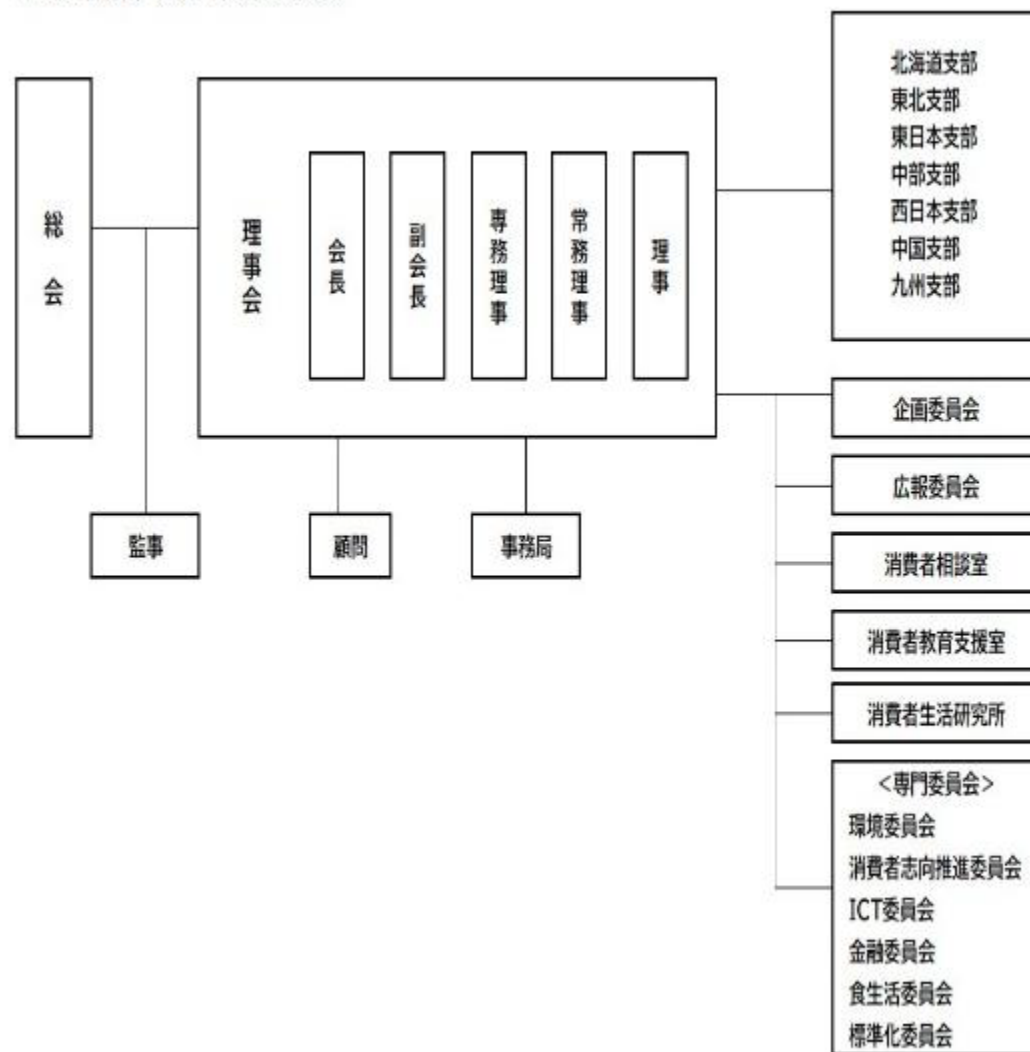
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・
相談員協会（略称：NACCS）

理事兼東北支部長 鈴木源一

■ NACSとは

- 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 通称：NACS
(Nippon Association of Consumer Specialists)
- 「消費生活アドバイザー」「消費生活コンサルタント」「消費生活相談員」及び同等以上の専門的な知識と経験を有する者で構成されている
「消費生活に関するわが国最大の専門家団体」
- 1988年6月設立
- 会員：全国7支部の会員約2,000名

NACS組織図 (2024年6月15日現在)



■ NACSの活動

- 消費者トラブルの解決（消費者相談、なんでも110番、ConsumerADR）
- 消費者啓発（啓発テキストの作成、学校・自治体・企業への講師派遣、消費者啓発セミナー）
- 企業の消費者志向推進（意見交換会、消費者志向経営の推進）
- 行政・消費者団体との関わり（福祉サービス第三者評価、個人情報保護の推進、消費者関連団体との連携）
- 環境問題への取組み（環境問題への取組み、エネルギー問題への取組み）
- 調査・研究・提言（調査・論文の発表、消費者政策に対する提言、適格消費者団体への協力）

■ NACS東北支部の活動

- 適格消費者団体消費者市民ネットとうほくとの連携（情報・意見交換）
- 消費者啓発（小学校から大学まで・東北の県や市・自治体の関連施設・企業への講師派遣、一般消費者向け啓発セミナー開催）
- 消費者啓発イベントへの参加
- 消費生活アドバイザー受験対策講座の実施
- 行政・消費者団体及び消費者関連団体との連携
- 環境問題への取組み（環境・エネルギー問題に関する学習会実施）
- 調査・研究（標準化、ICT啓発、食生活、金融教育を中心に）

■ NACSの広報活動

■ NACS公式ホームページ

<https://nacs.or.jp/>



■ YouTube「NACSチャンネル」

https://www.youtube.com/@nacs_channel

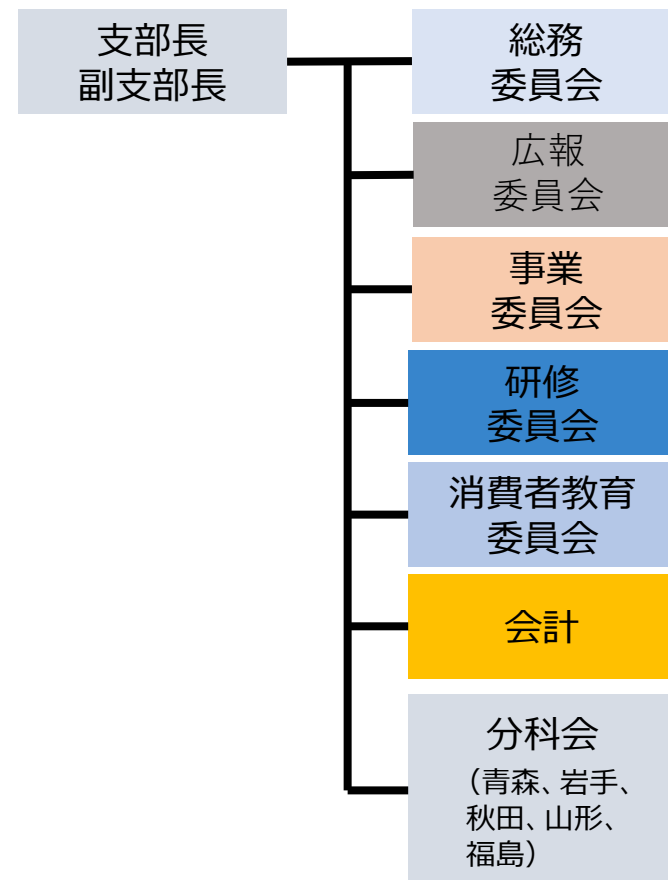


■ NACSの本部・支部

東京（本部）を中心に、北海道・東北・東日本・中部・西日本・中国・九州の7支部を設け、全国ネットで地域に密着した活動を展開中です。



東北支部の組織



■ NACS東北の活動紹介①

2024年6月30日（日）

仙台市市民活動サポートセンター「マチノワPOP! UP! キュンです! その出会い」出展



■ NACS東北の活動紹介②

2024年6月30日（日）

尚絅学院大学主催「SDGsマルシェ」出展



■ NACS東北の活動紹介③

2024年7月11日（木）

東北支部 標準化セミナー（弘前大学）



■ NACS東北の活動紹介④

2024年10月12日（土）

「やまがたエシカル消費フェスタ」出展、パネルディスカッション参加



これからの未来を考える。取り組もうエシカル消費。

やまがた
エシカル消費
フェスタ

～未来のためにちょっとイイこと考えてみませんか？～

2024.
10.12 SAT
13:00-16:00

定員
100名
（先着順）
参加無料

会場 / 霞城セントラル 1F アトリウム (山形県山形市)

トークライブキッキング	13:00-13:30	パネルディスカッション	13:35-14:30
<p>MC</p> <p>山形県消費生活アドバイザー</p> <p>ロバート 馬場裕之 氏</p>	<p>MC</p> <p>山形県消費生活アドバイザー</p> <p>高木七美 氏</p>	<p>MC</p> <p>山形県消費生活アドバイザー</p> <p>佐藤貴友 氏</p>	<p>MC</p> <p>山形県消費生活アドバイザー</p> <p>須藤裕子 氏</p>

15:00-16:00
パネル展・ワークショップ

参加希望の方は、WEB申込フォームから
（山形県消費生活センターの申込フォーム）
申込締切 2024年10月3日（木）申込先: <https://form.nacs.or.jp/yamagata>

主催 / 山形県防災くらし安心部 消費生活・地域安全課、一般財団法人自治総合センター
共催 / 株式会社ハイストップ 山形支店 1F・2F TEL: 0120-625415 (7:00-17:00)



■ NACS東北の活動紹介⑤～通年

■ 定例会の開催

- ・支部大会、運営委員会を開催

■ 学習会・ワークショップ等の開催

- ・ICTリテラシー啓発ワークショップ
- ・分科会での学習会、セミナーの開催

■ 講師派遣

- ・学校への出前授業

■ 本部委員会

- ・金融委員会、標準化委員会 等…



◆2025年度支部消費者教育委員会の活動◆



■ NACS東北2025年度消費者教育及びICT垂直展開関係実施一覧⑦

区分	依頼元	開催日	対象	講師(敬称略)	区分	テーマ	参加数
行政	山形市	9月26日(金)	消費者アドバイザー	大西 二郎	インターネット	消費者トラブル、ウソ・誇大広告のの見抜き方及び騙されないための心理学	9名
		10月24日(金)	消費者ボランティア	安達 美紀		12名	
		11月28日(金)	一般市民	幕田 久美子		高齢者が巻き込まれやすい消費者トラブル(認知機能障害に応じた消費者トラブル)	12名
	秋田県	10月15日(水)		坂本 久美子		こんな時どうする？ 消費者トラブルに遭わないために	30名
		山形県消費者行政協議会	12/11(木) オンライン	13市及び県消費者行政担当職員、相談員	独立法人情報処理推進機構 金山 栄一	SIPA安心相談窓口へ寄せられるネット被害相談とその手口・対処事例	19名
	福島県伊達市	9月9日(火)	一般市民	大西 二郎	エシカル消費	身近な生活から学ぶエシカル消費	80名
	宮城県大崎市	8月8日(金)		大西 二郎		日ごろの生活から学ぼうエシカル消費	14名
学校	弘前大学	7月4日(水)	全学部全学年対象	佐藤 立朗	消費者志向経営	消費者志向経営推進の取り組み	39名
	仙台白百合女子大	7月7日(月)	社会福祉学科	古川 和子	生活と健康A	社会で生きていくためのお金の知識	14名
		7月14日(月)				消費生活のリスクに備えよう！	17名
	東北公益文科大学	7月16日(水)	Liga(Love in good action)食ロス削減チーム		エシカル消費	幼稚園・小学校で食品ロスを子供たちへ説明している学生を対象に規格外の野菜など(講話)	8名
浪岡北小学校	2月14日(金)	6年生	加藤 徳子		持続可能な社会に向けて ーエシカル消費をやってみようー	名	
社会福祉協議会 太白区事務所	西多賀	1月29日(水)	福祉委員	TGU情報リテラシー 教室&NACS	ICT事業垂直 展開	トラブルに遭わないインターネットの活用について +スマホ教室	48名
	三神峯第一	9月21日(日)	町内会(サロン会)			フィッシング詐欺等トラブル事例 +スマホ教室	10名
	泉崎地区	12月18日(木)				トラブルに遭わないインターネットの活用 + スマホ教室	26名
社会福祉協議会 若林区事務所	南小泉北	2月18日(水)				スマホやインターネットと上手につき合う安心のためのヒント+スマホ教室	名

■ NACCS東北の活動紹介⑧

2025年度標準化事業実行委員会 タネ探し活動



- ・低体温対策
- ・肺疾患罹患防止
- ・雑魚寝の改善
- ・寝不足対策
- ・起き上がり易さ
- ・血栓予防



テントに入るのは1台のみ



推奨規格があるも
実際はバラバラ、また
組立方の違いもあり

全段連推奨規格寸法 L:645×3個=1,935mm W:482(241を2枚)×2個=964mm H:340mm

現在の対応状況

国（政府）は、都内立川市の倉庫に国家備蓄済み

国（政府）は、今後全国7箇所に国家備蓄計画（防災省?）

それ以外は、依頼の都度近隣の工場で生産し対応する

自治体の備蓄

各自治体の即応用備蓄あり。但し予算の問題から不足ぎみ

- ・規格 統一したコスト低減の提案▲
 - ・製造側 生産方式・設備の違い ×
- 結論：私が考えていたほどそんなに気を掛けていない



- ①段ボールメーカーにとってベッドは単なる製品のひとつでしかない。
- ②（災害が発生し）言われれば作ります程度、被災地で必要でしょうから・あまりそこに想いは感じられない。
レンゴー談：ラインを空ければ250個/分生産は可能。

使えない段ボールベッドのプッシュ・ラッシュ



多種類の「ベッドのような段ボール」が入ると現場が混乱する。輪島では12種類。「段ボールベッド」は全国段ボール工業組合連合会が統一規格を定めており、これを標準化すれば導入時の混乱は回避できる。

■ NACS東北の活動紹介⑨

2025年8月2日～30日【仙台市】市民活動サポートセンター
まちのわひろばへ出展！

認知度向上
活動報告施策



食品ロス削減・ICT推進・消費者啓発活動をPRしました。今年にはカスタマーハラスメントとデコ活・標準化活動を追加。資料については宮城県他官庁の協力を得ました。

■ NACS東北の活動紹介⑩

第59回 2025年度青森県消費者大会（青森県消費者協会創立60周年記念大会）



2025年10月24日(金)

アピオあおもりにて
環境啓発事業として

「地球に良いことしてますか」と題して出展（坂本）。また温暖化防止の実行をしているかどうかのアンケートを実施した。





NACS smile